



桃見台小学校 学校だより

桃風

令和3年度

最終号

発行日 R4. 3.23 (水)

発行責任者 校長 鈴木 哲明

おめでとう！～卒業・修了～

卒業生のみなさん、本当におめでとうございます。また、在校生のみなさん、修了おめでとうございます。また、204日間の令和3年度が終わりました。ごくろうさまでした。この一年間、健康・安全を第一として、桃見っ子は大きく成長しました。一年前の写真を見ると、まるで別人のように表情が引き締まり、大人になったことがよくわかり嬉しくなります。感染症対策により、学校行事が中止・延期・変更になったこともありましたが、保護者・地域の皆様のおかげで、それらを一一つ乗り越え、全てを学びに変えて、桃見っ子は一生懸命に前に進んできました。

特に本年度は、「GIGA スクール元年」と言われ、全校児童が一人一台の端末を持ち、授業や行事の中で活用するなど、学校生活が大きく変化しました。その中でも、タブレットにとらわれるだけでなく、あらゆる教科の中で、学習ツールとして使いこなし、授業のめあてを理解して役立てていたことは本当に立派です。今後は、「デジタル教科書」も利用することになりますが、ICTを活用して一人一人が自分の能力を発揮し、人とのつながりをさらに深めることができるよう願っています。

「ありがとう6年生の会」

3月9日に全校生が体育館に集まり、6年生に感謝の気持ちを伝えました。5年生の実行委員会が中心となり、会場作成やメダル作成等、1年生から5年生まで全員が、この日のために準備し、会を成功させました。また、全校児童が一つになって、ゲームや6年生のダンスなどで楽しみ、思い出深い貴重な時間を過ごしました。

校長あいさつでは、次のようなお話をしました。(概要)



6年生の皆さんには、5年生としてスタートするときに、桃見台小学校の良さや、桃見っ子として大切なこととお話ししましたが、その期待以上の活躍をしました。授業では、タブレットを使った新しい学習の方法を開発し、歴史を創ってきました。まさに「智・仁・勇」「自主創造」の活躍でした。これから大切なのは「まことのみち」(校歌2番)です。まこと先生と、みちこ先生という最強の先生に教わった皆さんは、最高の卒業生です。これからも「まことのみちをひとすじに」堂々と進んで行ってください。

ありがとうございました

学校だより「桃風」をご愛読いただきまして、誠にありがとうございました。コロナ禍にあって、保護者・地域の皆様に直接ご来校・ご参観いただく機会が少なくなり、とても寂しい気持ちでしたが、ご家庭・地域の中で、桃見っ子の話題で笑顔が広がればと願い、少しでも桃見っ子の良さを伝えようと、ホームページと合わせて発信してきました。

令和4年度から、新しいスタートです。今後とも、未来に向かって活躍する大好きな桃見っ子をよろしく願いいたします。

卒業祝いイベント「書道パフォーマンス」

